

組織拡大など活動方針を確認、2018・19年度新役員に13名を選出

JAM石川シニアクラブ 木村誠通信員

JAM石川シニアクラブは、8月18日（金）、石川県金沢市の「労済会館」にて第17回定期総会を開催した。

冒頭、山村信一代表幹事（大同工業退職者会）の挨拶に続き、JAMシニアクラブ大山勝也会長、石川県退職者連合宮下直之会長をはじめとする6名の来賓が祝辞を述べた。

報告事項では、2017年度の活動、決算・会計監査について報告があり確認された。

議案事項では、2018年度活動方針（案）が提案され、石川シニアクラブとして、現役と連携をしながら組織拡大に取り組むことや、政策制度への協力について、満場一致で承認された。

また、2017年10月に施行される加賀市議会議員選挙に出馬予定のJAM組織内議員「上田ともかず」（無・現1期）の必勝決議案が提案され、当選に向け全力で支援していくことを満場一致で承認した。併せて、JAM組織内参議院議員候補「田中ひさや」の擁立にも触れ、今後各機関会議を経て推薦決定していくことを確認した。

定期総会終了後には昼食懇親会が行われ、参加した会員35名は、互いの近況など話に花をさかせた。今回の定期総会では、役員改選に伴い1名が退任し、新役員13名が満場一致で信任された。



